

お知らせ

立命館アジア太平洋大学
2018年12月21日 配信 APUリリース 2018-55

Shape your world
APU
Ritsumeikan
Asia Pacific University

APUチームが初優勝！アジア太平洋地区大会への出場権を獲得 次世代の金融プロフェッショナルを育成するための国際大会 「CFA協会リサーチ・チャレンジ 国内大会2018」

2018年12月8日（土）に東京都千代田区の新丸の内ビルディングで行われた「CFA協会リサーチ・チャレンジ 2018（Chartered Financial Analyst (CFA) Institute Research Challenge）」の日本大会で、立命館アジア太平洋大学（APU）の「立命館アジア太平洋大学A」チームが優勝しました。今大会には、過去最多となる19チームが出場し、課題企業のTOTO株式会社について調査・分析を行いました。18年11月に、これまでの調査結果のレポートを一次課題として提出し、その中から上位6チームのみが決勝の英語でのプレゼンテーション審査へと進みました。決勝でAPUチームは、TOTO株式会社のイノベーション、販売網、ブランド力から、購買提案を発表し、そのブランド価値に関する先駆的なリサーチが評価され優勝しました。今回優勝したチームは、19年3月28日（木）、29日（金）にオーストラリアのシドニーで開催されるアジア太平洋地区（Asia Pacific Regional）大会へと進みます。

【優勝チーム】立命館アジア太平洋大学A

メンバー：Phu Pham Hoang（4回生、ベトナム）、Jason Sugaya（4回生、インドネシア）、Esther Lo An Chee（3回生、マレーシア）、Muhammad Hafiz（3回生、インドネシア）

指導教員：コルテズ・マイケル教授（国際経営学部）、パード・フィリップ・ディーン教授（国際経営学部）

メンター（外部指導者）：ニッセイアセットマネジメント株式会社 笹本和彦氏

出場チーム（五十音順）全15校、19チーム

青山学院大学、大阪大学、京都大学、慶應義塾大学、神戸大学、首都大学東京A、首都大学東京B、創価大学A、創価大学B、中央大学、東京工業大学、一橋大学A、一橋大学B、横浜国立大学、立命館大学、**立命館アジア太平洋大学A（優勝）**、立命館アジア太平洋大学B、早稲田大学A、早稲田大学大学院B

CFA協会リサーチ・チャレンジとは

CFA協会リサーチ・チャレンジとは、CFA協会が実施するビジネスを学ぶ大学生や大学院生を対象に実施される企業調査・分析力を競い合う国際大会で、日本では2008年より実施し、本年で11回目となります。参加者がチームごとに課題企業を分析・調査しレポートを提出。レポート審査上位の数チームのみが決勝のプレゼンテーション審査へ進むことができます。大会には更に「国内大会」「地区大会」「世界大会」と3つのステージがあり、各国で行われる国内大会の優勝者が地区大会へ。（※地区大会は世界3地区で実施。日本の場合、アジア太平洋地区。）地区大会の優勝者が世界大会への出場権を獲得します。また、企業分析を行うアナリストやその分析を基に株式の投資判断を行う株式ファンドマネージャーなど、実社会で活躍する方々が指導者（メンター）として各チームをサポートすることも、この大会の大きな特徴です。

※CFA協会は、世界の金融業会で通用する投資プロフェッショナル資格、「CFA(Chartered Financial Analyst : CFA協会認定証券アナリスト資格)」会員組織。

【お問い合わせ・取材お申込み】 学長室（広報）担当：下村、ジョーンズ、宮腰
〒874-8577 大分県別府市十文字原1-1 Tel: 0977-78-1114 携帯：090-5473-3803
ウェブサイト：<http://www.apu.ac.jp> Email：r-apu@apu.ac.jp
フェイスブック：<https://www.facebook.com/RitsumeikanAsiaPacificUniversity/>